

平成 26 年度 土橋小学校学力向上策【共通実践事項】

【基本目標】

夢をもち あしたをひらく 心豊かな人づくり

【目指す方向】

郷土の教育的な伝統や風土を生かした「風格ある教育」の推進

- I きまりを守り，礼節を重んじる教育の推進
- II 文（芸術・学問）と武（心身の鍛錬）の両立を重んじる教育の推進
- III 自然や歴史と伝統文化を重んじる教育

日置市

日置市立土橋小学校

領域	目 標	市重点項目	土 橋 小 共 通 実 践 事 項	備 考
学 習 指 導	学習の基盤となる言語力の育成	自分の考えを書く活動の充実	○ 1 単位時間の中で，自分の考えを「書く」 活動を入れる。	考え→理由 →具体例
			○ 自分の意見を，5 分ほどで 100 字程度にまとめさせる。	
	思考力・判断力・表現力の育成	自分の考えを発表し，話し合う活動の充実	○ 学年に応じた発表話型の定着を図る（話し合い活動の充実）。	小中連携実践事項
			○ 「教えて考えさせる授業」を積極的に推進する（説明活動や話し合う場の重視，理解深化課題の提示）。	ペア学習等学習形態の工夫
			○ 「学力アップ」で発展的問題に取り組ませる。	過去問の活用
	各教科の基礎・基本となる知識の習得	反復学習などの繰り返し学習の充実	○ 前時の学習内容の復習を確実に実施する。	
			○ 授業中に基本的な読みの時間を設定する。	読む力の育成
			○ 「チャレンジタイム」で，プリント等による学習内容の定着を図る。また，視写，音読，詩・俳句作り，新聞活用により，読解力を付ける。《週 2 回》	国語・算数・理科・社会新聞活用
			○ 「学力アップの時間」で，複数の教師による個別指導を実施する。	
			○ 3 年生以上は，辞書を常備して活用する。	付箋の活用
読 書 指 導	読書活動の充実	読書の量や質の確保	○ 発達の段階に応じた読書目標を設定し，個別指導を徹底する。	「おすすめの本リスト」の活用
			○ 日置市推薦図書 50 冊の読破を進める。	
			○ 週 1 回，学級で図書室に行く時間を設ける。	
連 携	家庭学習の充実	家庭学習 60・90 運動の充実	○ 「学びの習得スタイル」の定着を図る。	家庭学習の習慣化
			○ ノーテレビデーを実施する。	小中連携実践事項
			○ 家庭での音読の定着を図る。	音読カード
そ の 他			○ 親子 20 分間読書の定着を図る。	「23が60しゅうかん」
			○ 児童作品をコンクール，新聞等に応募する。	
			○ 「くん」「さん」「○○くん，おはよう」（言葉遣い）	「おひさま運動」
			○ できるだけ歩いて登校する。	歩育の推進

※ 「自信は努力から」… 事前指導でめあてをもたせ，最高の表現ができるように努力させ，事後指導で自信をもたせる。